

実践から学ぶ

講座

# 青少年に関わる 大人の役割

Part 2

～「居場所づくり」のために、今、大人ができること・知っておきたいこと～

少子化・都市化の影響により、青少年の育ちに必要な『人とのかかわり』を体験的に学ぶ機会は減っており、それらを学ぶ機会として地域の大人や役割への期待が高まっています。

専門家でなくても青少年の育ちを支援できるよう、さまざまな立場から青少年に関わっている人の“実践”から学び、それぞれのフィールドにあった支援や関わりのあり方を考える連続講座です。



◆ 対象：青少年に関わる活動をしている、関心のある方 30人（初心者～中級者向けの内容です）

（市民利用施設スタッフ、青少年育成活動者、地域活動ボランティア、NPOスタッフ、青少年関係行政職員、青少年指導員、学生等）

◆ 研修内容／日程：（講座は3部構成です。部分参加可。詳細は裏面をご覧ください）

◆ 参加費：無料（テーマ研修は有料）

<p>1 導入講義 (ガイダンス)</p>	<p>9月20日(木) 18:30～20:30</p>	<p>◆講義 「青少年に関わる大人の役割とは」 「子ども・若者と“地域の居場所”の可能性」／ガイダンス ●講師：萩原 建次郎 先生（駒澤大学教授／子ども・若者の居場所づくりの研究者）</p>
<p>2 実践見学・ ※複数参加可 詳細は裏面をご覧ください テーマ研修(自由選択制)</p>	<p>(A) 実践見学  (ア) 10月2日(火) 17:45～19:00 「生麦プロジェクト」(鶴見区生麦) (イ) 10月24日(水) 18:00～19:30 「青少年交流センター(ふり-ふらっと野毛山)」(西区老松町)  (B) テーマ研修  ① 9月27日(木) 18:30～20:00  ② 10月17日(水) 18:30～20:00  ③ 10月31日(水) 18:30～20:00</p>	<p>・横浜市内で「地域における青少年の居場所づくり」に取り組んでいる施設を見学します。青少年がどのように過ごしているのか、そしてスタッフの関わりを理解します。規模や運営方法が異なる2つの実践です。 【定員各10人程度】  ・さまざまな「居場所」のあり方、実践のかたちを考えるテーマ別の研修です。実践者から話を聞き、課題・成果などを参加者同士で共有することで、これからの活動のヒントを得られる、アットホームな講義です。 *資料代・お茶代として1回500円 【定員20人/回】  「青少年に関わる“わたしの役割”～それぞれの立場・さまざまな実践から考える～」 ●ゲストスピーカー：桜井 久美子さん（横浜市神大寺地区センター） （昨年度本研修参加者） 宮地 由紀さん（つづきMYプラザ）  「地域施設と思春期の子どもたち ～学校内にある地域施設と「青少年の居場所」～」 ●講師：大久保 箇子さん（横浜市立大鳥中学校コミュニティハウス）  「困難な状況にある青少年へのアプローチ ～居場所づくりの事例から～」 ●講師：石井 淳一さん（ことぶき青少年広場）</p>
<p>3 ふりかえり</p>	<p>11月15日(木) 18:30～20:30</p>	<p>◆ふりかえり講義(まとめ)／グループ共有 他 ・実践見学やテーマ研修をもとに、「青少年に関わる大人にとって大切なこと」について、参加者全員で共有します。 ●講師：萩原 建次郎先生</p>

\*実践見学を除き、会場は横浜市青少年育成センター（横浜市中区関内ホール）です

◎内容が変更する場合があります。

★申し込み方法／詳細は裏面をご覧ください。

■ **申込み**：電話・EメールまたはFAXのいずれかで、下記内容をお知らせください。

①氏名 ②〒住所 ③連絡先（TEL・FAXまたはEメールアドレス ※受講決定連絡用）

④職業等（所属）⑤「2」の実践見学／テーマ研修の希望回（複数参加可能。人数の調整でご希望に添えない場合があります）

★「導入講義」「ふりかえり」はできる限りご参加ください。

【締め切り】9月9日（日）16時

※応募多数の場合は抽選となります。参加決定者のみ9月13日（木）までにお知らせします。

■ **申し込み／問合せ先**：横浜市青少年育成センター「人材養成講座」係

電話：045-664-6251 / FAX：045-664-6254 / Eメール：ikusei@yokohama-youth.jp

【電話での受付時間：平日（月曜日休館）10時～20時 / 日・祝10時～16時45分】

\*お申込のためいただきました個人情報は、本講座以外の目的に利用することはありません。

■ **会場**：横浜市青少年育成センター 中区住吉町4-42-1 関内ホールB2F

【交通】JR・地下鉄「関内」駅、みなとみらい線「馬車道」駅 下車 徒歩5分

★実践見学（待ち合わせをして全員で行きます）の詳細は、  
9/20の導入講義でお知らせします。



■ **実践見学・テーマ研修のご案内** 【自由選択制：複数参加可】

さまざまな実践を見る・聴くことにより「青少年の居場所づくり」のあり方を考えていきます。工夫・課題、そして成果の他、青少年へどのように向き合っているのかについて、意見交換をしながら共有し、明日の活動につながる内容です。（見学・テーマ研修とも複数参加可。全ての回に参加可能ですが、定員の関係でご希望に添えない場合があります）

\*内容が変更になる場合があります

実践見学	*横浜市内で「地域における青少年の居場所づくり」に取り組む施設です。地域の大人やスタッフの関わり、青少年が「居場所」でどのように過ごしているのか、規模や運営方法が異なる2つの実践を見学します。【定員10人程度/回 *無料】	
	(ア) 10月2日(火) 17:45~19:00	生麦プロジェクト（鶴見区生麦町／「生麦」駅下車5分） *地域住人による、地域施設を活用した『地域の青少年の居場所づくり』
	(イ) 10月24日(水) 18:00~19:30	青少年交流センター<ふりーふらっと野毛山> （西区老松町／「桜木町」「日ノ出町」駅下車15分） *利用者・支える側・運営参画など、さまざまなかたちで青少年が関わる青少年施設
テーマ研修	*地域における「青少年の居場所づくり」のあり方について、さまざまな実践から考えていくテーマ別研修です。大人の関わり、課題・成果など、参加者同士の実践や意見を有することで、これからの活動をヒントを得ていきます。お茶を飲みながらアットホームな研修です。【1回500円（お茶代・資料代等）】【定員20人/回】	
	① 9月27日(木) 18:30~20:00	「青少年に関わる“わたしの役割” ~それぞれの立場・それぞれの実践から考える~」 ●ゲストスピーカー：桜井久美子さん（神大寺地区センター副館長（昨年度本研修参加者）） 宮地 由紀さん（つづきMYプラザ スタッフ） *活動内容や職種・キャリアの異なるゲストスピーカー（昨年度研修参加者です！）を招き、「青少年に関わる大人」として、関わり方のスタンスや工夫、課題、地域との関係、チームとしての約束事、成果などについて共有しながら、それぞれの立場による『わたしの役割』を考えていきます。
	② 10月17日(水) 18:30~20:00	「地域施設と思春期の子どもたち ~学校内にある地域施設と「青少年の居場所」~」 ●講師：大久保 箇子さん（大鳥中学校コミュニティハウス館長） *学校内に設置されている地域施設に、放課後だけでなく休日にも在校生や卒業生たちがやってきます。地域住人や学校と「青少年の居場所」としての関係など、スタッフの実践や工夫、課題等を聞きながら「地域施設と青少年の居場所」について考えていきます。
③ 10月31日(水) 18:30~20:00	「困難な状況にある青少年へのアプローチ ~居場所づくりの事例から~」 ●講師：石井 淳一さん（ことぶき青少年広場 コーディネーター） *さまざまな背景を持つ青少年たち。大人から見ると、生きづらさを抱えているように思えます。そんな彼らたちが集まり、場と経験を共有しながら育っていく「居場所」としてのあり方と実践を聞き、困難な状況にある青少年たちに対する“大人の役割”を考えます。	